

暴力にさらされる 少女たちと共に生きる

すてっぷゼミナール2017
part2

～著書『裸足で逃げる』での出会いから～

暴力を受けると、自分を大切に思う気持ちが破壊されてしまします。そこから逃れたとしても孤独感や無念さは深く、他の人がその心情を理解するのは簡単なことではありません。

暴力を受けながら育った10～20代の女の子たちに関わる人も、数々の暴力が明らかにされる過程で打ちのめされ、どう関わればいいのかわからなくなることがあります。上間さんは、彼女たちが暴力から逃げて自分の居場所をつくる過程に関わり、話を聞き続け、その現実を著書『裸足で逃げる』としてまとめられました。

簡単なことではありませんが、どうすれば彼女たちの側に踏みとどまり、共に生きることができるのかを、一緒に考えます。



講師：上間陽子
(琉球大学教授)

日時：11月24日(金) 14:00～16:00

会場：すてっぷ ホール

対象：テーマに関心のある人、子ども若者支援に関わる人、教職員

定員：80人(先着順)

申込方法：10月22日(日)10:00より窓口・電話・FAX(裏面)またはWEBフォームにて受付。

一時保育：子ども1人につき540円<1歳から就学前まで、申込〆切は11月16日(木)15:00>

参加
無料

一時保育
あり(有料)

主催：とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

(指定管理者 一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団)

後援：豊中市子ども・若者支援協議会(調整機関 豊中市市民協働部)

公益財団法人とよなか国際交流協会

一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会

お問合せは すてっぷ 担当：事業課 まで

<休館日：水曜日>

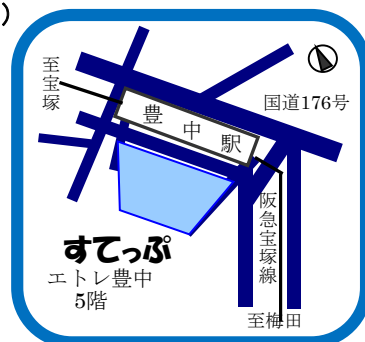
〒560-0026 豊中市玉井町1-1-1-501

電話：06-6844-9773 FAX：06-6844-9706

<http://www.toyonaka-step.jp/>

WEBフォーム→

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/0db44616535291>



暴力にさらされる少女たちと 共に生きる

参加無料・一時保育あり(有料)
11月24日(金)14:00~16:00

講師紹介

上 間 陽 子
(う え ま よ う こ)

琉球大学教育学部研究科教授。
専攻は教育学、生活指導の観点から主に非行少年少女の問題を研究。1990年代後半から2014年にかけて、東京で、以降は沖縄で未成年の少女たちの調査・支援に携わる。共著に『若者と貧困』(明石書店)、初の単著が『裸足で逃げる〜沖縄の夜の街の少女たち』(太田出版)。



すてっぷ ゼミナール

男女共同参画の多様なジャンルから、テーマを絞り理解を深める講座が「すてっぷゼミナール」です。

2017年度は「暴力を許さない社会づくり」がテーマです。2講座実施しますが、part1は「尊重しあえる夫婦・パートナー関係」講師：加藤伊都子(フェミニストカウンセリング堺)>の講座を10月21日(土)13:00~16:00で実施します。

●関連事業として「デートDV防止パネル展示」を、11月2日~30日の間、すてっぷ多目的コーナーにて実施します。

●女性に対する暴力をなくす運動
(11月12日~25日) <主唱：内閣府ほか>
「夫・パートナーからの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題である」を趣旨に、期間中、全国で様々な講座等が開催されます。

FAX送信先:06(6844)9706

講座名	暴力にさらされる少女たちと 共に生きる		日時	2017年11月24日(金) 14:00~16:00	
(ふりがな) お名前		年齢	歳		
ご住所	〒				
電話番号		メールアドレス	@toyonaka-step.jp のメールを受信できるよう迷惑メール等の 設定解除をお願いします。		
一時保育の申し込みは下記もご記入ください(※切:11/16) 一時保育料:子ども1人につき540円 ※講座受講前に現金でお支払いください。 (持ち物)手拭きタオル・着替え・お茶 ※持ち物にはすべて名前を書いてください。					
子どもの なまえ	ひらがな	年齢	歳 月	保育の経験は? どちらかに ☒ をつけてください	☐ はじめて ☐ 経験あり
アレルギー の有無	あり ・ なし ありの場合()		トイレ・おむつ	おむつを(している ・ していない) トイレを(いえる ・ いえない)	